陳情第２２号

武器見本市ＤＳＥＩＪＡＰＡＮに幕張メッセを貸し出さないよう県に求めることを求める陳情書

（陳情趣旨）

私たち新日本婦人の会は、子どもや女性たちが平和でくらしやすい社会にと願い、日々活動しています。今年秋に創立６４年を迎えた国連ＮＧＯの女性団体です。

２０２７年４月に開催が予定されているＤＳＥＩＪＡＰＡＮ２０２７について、県有施設である幕張メッセが会場として今回も使用されることに対して、怒りを覚えます。

世界を観れば、ロシアとウクライナの戦争は４年目を経過、イスラエルによるガザ地区でのジェノサイドも２年を超え、米国とイスラエルによる国連憲章違反・国際法違反のイラン攻撃が続いています。

どの戦争・紛争をみても犠牲になるの何の罪もない子どもや女性・市民です。連日テレビで流れてくる映像に、同じ市民として母親として胸がつぶれる思いです。

流山市は「平和都市宣言」をしています。また、県内でも多くの自治体が非核都市宣言や平和都市宣言をしています。誰もが過去の大戦の反省を踏まえ、平和の世の中を願う流れです。

日本政府は防衛装備移転三原則とその運用指針を改定し、殺傷能力や破壊能力の有無に関わらず、すべての武器の輸出が可能になるという戦後の国策の大転換をすすめています。

幕張メッセは県民の文化、経済、国際交流をはぐくむための施設であるべきと考えます。殺傷兵器の国際取引や、戦争を前提としたビジネスのマッチングの場として提供することは、本来の施設の設立趣旨にも反するのではありませんか。

県は、国の政策に対して「政府の政策だから」と県民の危惧する声に背を向けるのではなく、平和を願う県民に寄り添い、開催中止や誘致拒否の姿勢を示していただきたく、下記について陳情いたします。

（陳情事項）

１　２０２７年４月に開催予定の武器見本市「ＤＳＥＩＪＡＰＡＮ」に、幕張メッセを貸し出さないよう、県に働きかけてください。

２０２６年１１月１２日

陳情者

[redacted]

流山市議会議長　石原　修治　様